

## 水上館 水晶風呂

Minakamikan Suiryouburo  
(群馬県利根郡水上町)



巨大は水晶が出迎えてくれる水晶風呂の入口

本日は日本百名山である武尊山を登り、その帰りに日帰り入浴で水上館を取材した。武尊山は、最短の行程で頂上に達することができる武尊神社からのコースを取った。しかし、このコースは岩場あり、急坂ありの骨のあるコースだ。おまけに本日は小雨、霧、強風とコンディションが悪かった。

約 9 時間の登山の後の温泉は、体が癒される。そんな思いで水上館を訪れたが、出鼻がくじかれた。ナビの案内に従って車でアプローチすると、峽路に迷い込んで身動きができなくなった。水上館へ車で行く際は、温泉街から入るのではなく、線路より東側にある道路からアプローチしなければならないようだ。

フロントで支払いをして、タオルを受け取る。フロントは 4 階だが、温泉は地下 1 階である。水上館には水晶風呂の他に、全く雰囲気異なる牧水の湯や奥利根八湯がある。しかし、本日は水晶風呂が男湯になっているので、ここでは水晶風呂を紹介する。牧水の湯は、写真を見る限り木材をふんだんに使った和風の温泉である。水晶風呂と牧水の湯は 19:00~19:30 の間の清掃時間を挟んで男女が入れ替わる運用になっている。

脱衣室には脱いだものを入れるかご、無料で利用できる貴重品ロッカー、洗面台が 6 個あり、洗面台には乳液、化粧水、ローション類、使い捨ての剃刀、ドライヤーなどが具備されている。

温泉は 2 層構造になっている。上部は大きな内湯 1 槽と洗い場が 15 箇所。階段を下りて下部にはもう一つの内湯と露天風呂、洗い場が 8 箇所ある。洗い場は自閉式サーモスタット混合栓のシャワーヘッドがあり、馬油のシャンプー、リンス、柿渋のボディソープが

使いたい放題だ。さらに、上部の洗い場では茶泡の洗顔フォーム、下部の洗い場では馬油の炭の洗顔フォームも具備されている。

内湯は上部が重厚な造り、下部がドーム状のヒバ製の天井を持つ造りになっており、雰囲気はどちらも良い。湯の注ぎ口には、水晶がぎっしり詰まった石でできている。さすがは水晶風呂と呼ばれるだけはある。露天風呂は榎木という材木を使った巨大な樽の浴槽だ。よく見れば、年輪が浮き上がっている。柔らかい部分が溶けだし、硬い年輪部分だけが残ったのであろうか。露天風呂では利根川のせせらぎを聞きながら、くつろぐことができる。湯温はいずれも適温だ。

サウナは上部にある。定員は6人。室内温度は80℃であった。ただし、サウナを利用している人は皆無であった。温泉があまりに快適だからだろうか。水風呂はなく、サウナの出入口付近に上がり湯のようなものがあるだけである。

ちなみに、水上館の温泉はカルシウム・ナトリウム一硫酸塩・塩化物温泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、きりきず、やけど、慢性消化器病、痔疾、冷え性、動脈硬化、慢性皮膚病、慢性婦人病、虚弱児童、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。

水上館は温泉テーマパークのようであった。できれば宿泊をして、温泉と温泉街をゆっくりと楽しみたい。

- **名称**：水上館 水晶風呂
- **所在地**：群馬県利根郡水上町小日向
- **電話**：0278-72-3221
- **営業時間**：13：00～19：00、19：30～翌朝10：00（日帰り入浴は時間制限あり）
- **定休日**：無休
- **通常入浴料**：日帰り入浴は大人1,500円、小人1,200円、宿泊客は無料
- **サウナ**：あり
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2012年10月13日（土）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部